

株式会社ソフトウェアクレイドルについて

株式会社ソフトウェアクレイドル（英称：Software Cradle Co., Ltd.）は、熱流体解析分野におけるCFD（数値流体力学）ソフトウェアソリューションのパイオニアとして1984年の創業以来、製品の品質や価値、創造性、革新性を競ったユニークかつ信頼性の高いソリューションの提供を続けています。2016年、複合領域解析における世界的なリーディングカンパニーであるMSC Software Corporation（本社：米カリフォルニア州ニューポートビーチ）のグループ企業となり、より包括的なマルチフィジックス・ソリューションを提供するグローバル企業として活躍しています。

ソフトウェアクレイドルは、センサーとソフトウェア、自動化ソリューションのリーディンググローバルプロバイダーであるHexagon (NASDAQ Stockholm: HEXA B; hexagon.com) のグループ企業です。Hexagonは、世界50カ国に約20,000人の従業員を擁し、売上高は約38億ユーロです。



本社（大阪）



東京支社



会社案内

■ 会社概要

名称	株式会社ソフトウェアクレイドル (英文名：Software Cradle Co., Ltd.)
設立	昭和59年/1984年3月22日
資本金	2000万円
従業員数	49名 [MSC Software グループ 約1300名] (2019年12月現在)
代表者	代表取締役社長 芝原 真
事業所	大阪、東京、名古屋

- 事業内容
- 各種科学技術計算ソフトウェアの開発
 - 熱流体解析ソフトウェア (CFDソフトウェア) の開発、提供
 - ソフトウェア製品の企画・マーケティング
 - MSC Softwareのエンジニアリング・営業活動の支援

主なユーザー
(50音順・敬称略)

アイシン精機 (株)、(株) 朝日工業社、大阪大学、川崎重工業 (株)、キヤノン (株)、京都大学、三機工業 (株)、清水建設 (株)、シャープ (株)、三菱冷熱工業 (株)、ソニー (株)、タイガースポリマー (株)、大成建設 (株)、ダイハツ工業 (株)、(株) デンソー、東京工業大学、東京大学、(株) 東芝、東芝キャリア (株)、東北大学、東北電力 (株)、トヨタ自動車 (株)、(株) 豊田自動織機、トヨタ車体 (株)、トリニティ工業 (株)、名古屋大学、(株) ニコン、パナソニック (株)、船井電機 (株)、北海道大学、(株) 本田技術研究所、三菱電機 (株)、ヤマハ発動機 (株)、早稲田大学

※STREAM、熱設計PAC、scFLOW、SCRUY/Tetra、およびPICLSは、日本における株式会社ソフトウェアクレイドルの登録商標です。
※その他、本カタログに記載されている会社名、製品・サービス名は、各社の商標または登録商標です。
※本カタログに掲載されている製品の内容・仕様は2019年12月現在のものです、予告なしに変更する場合があります。
また、誤植または図、写真の誤りについて弊社は一切の責任を負いません。



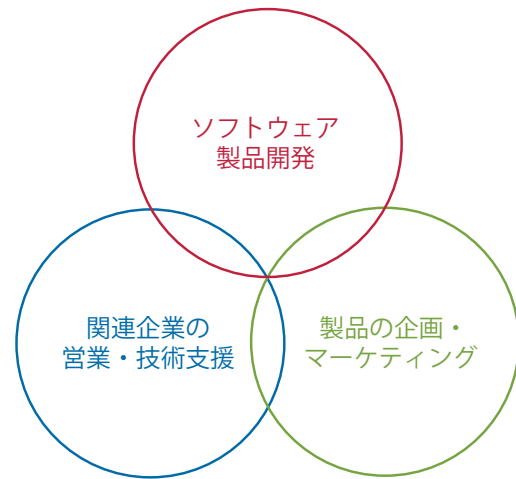
株式会社 ソフトウェアクレイドル

- 本社
〒530-0001 大阪市北区梅田3-4-5 毎日インテシオ
Tel: 06-6343-5641 Fax: 06-6343-5580
 - 東京支社
〒141-0032 東京都品川区大崎1-11-1
ゲートシティ大崎ウエストタワー
Tel: 03-5435-5641 Fax: 03-5435-5645
- Email: info@cradle.co.jp
Web: www.cradle.co.jp

株式会社ソフトウェアクレイドル

CRADLEは、今求められるものの先駆者でありたい。

現代社会にもはや欠くことのできない「ソフトウェア」。
ソフトウェアクレイドルは日本国内において1984年に熱流体シミュレーションソフトウェアの提供を開始いたしました。以来、日々変化していく時代の流れの中で、お客様の様々なニーズに応えるべくソフトウェアの開発をはじめ、製品の企画やマーケティング、関連企業への営業・技術支援を大きな柱として展開し、専門的で高度な知識で、ものづくりの開発設計現場の方々を支えています。



- 1984 有限会社ソフトウェアクレイドル設立
STREAMの提供を開始
- 1985 東京営業所開設
株式会社ソフトウェアクレイドルに組織変更
- 1987 SCRYU、Atracの提供を開始
本社を大阪市淀川区西中島に移転
- 1997 STREAM for Windows® の提供を開始
- 1998 熱設計PACとSCRYU/Tetra for Windows® の提供を開始
- 2001 SCRYU/Tetra for Windows® (海外名称 SC/Tetra) の海外販売を開始
- 2002 CADthruの提供を開始
日本機械学会関西支部賞受賞 (SCRYU/Tetra、熱設計PAC)
- 2005 STREAM累計販売本数1,000本達成
平成17年度情報化促進貢献システム表彰受賞 (経済産業省)
- 2007 東京営業所を東京支社へ昇格
本社を大阪市北区「毎日インテシオ」に移転
- 2008 アメリカ現地法人Cradle North America Inc. 設立
- 2010 東京支社を品川区「ゲートシティ大崎」に移転
- 2011 台湾に関連会社Applied Thermal Fluid Analysis Center, Ltd. 設立
- 2013 インドに関連会社CONTRAVOLTS INFOTECH PRIVATE LIMITED 設立
Cradle North America Inc. フランスオフィスを開設
- 2015 PICLSの提供を開始
- 2016 scFLOWの提供を開始
MSC Software Corporationのグループ企業となる
- 2019 MSC Softwareグループ内の組織再編に伴い、製品開発に特化した事業内容へ移行

■ 代表メッセージ

未だ見ぬユーザー様の問題を解決する製品でありたい。
我々は、真の意味でのユーザビリティを追求していきます。



私共ソフトウェアクレイドルは1984年の創業以来、一貫して、ユーザー様にとって真に使い勝手の良い数値流体力学ソフトウェア開発を目指しており、ユーザー様からのフィードバックを揺りかごととして、すなわち「クレイドル」として製品の企画・開発を進めて参りました。

この理念に基づき、ユーザー様によって35年の間に鍛えられてきた弊社の技術を、グローバル市場を通じて世に問いたいと考え、親会社であるMSC SoftwareおよびHexagonグループのもと、より製品開発に特化した組織として、ここに至っております。数値流体力学そのものを進化させ続けることに加え、グループ企業製品との連成を通じて、今までは不可能と考えられてきた事例にチャレンジしていく所存です。

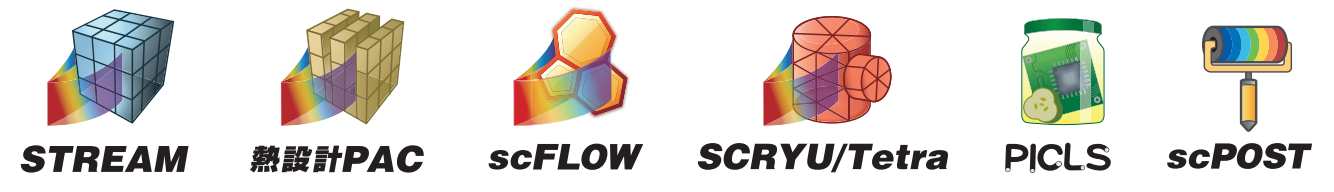
私共は今後とも、今そこにおられるユーザー様と、今は未だ見ぬユーザー様に対して、全社一丸となって数値解析ソリューションをご提供し続けます。

株式会社ソフトウェアクレイドル
代表取締役社長
芝原 真

■ 主な製品とサービス

主な熱流体解析ソフトウェア

ソフトウェアクレイドルは、メッシュ分解方法が異なる構造格子系汎用三次元熱流体解析ソフトウェアSTREAM、熱設計PACと、非構造格子系汎用三次元熱流体解析ソフトウェアscFLOW、SCRYU/Tetraを主力製品として開発を行っています。また、簡単な2次元操作で、基板の温度分布をリアルタイムに見ることができるPICLSをオンラインにて提供しているほか、解析結果を可視化するポストプロセッサscPOSTも販売しています。



製品開発にとどまらない様々な業務

- 営業・販売部門への支援
 - 充実したトレーニングなどによる技術支援
アプリケーションエンジニアが講師を務め、販売拠点向けに自社のソフトウェア製品についてトレーニングを行っています。国内外に広がる関連企業の営業担当やエンジニアの皆さんが受講されています。
- ユーザーに向けたPR活動
 - イベントや学会への参加など
イベントや展示会、学会などに参加し、製品を知ってもらうためのPR活動を行っています。世界各地に広がるMSCグループの拠点で、製品に関する講演を行うことなどもあります。
- 海外拠点へ向けた技術サポート
 - メールなどでの問い合わせに対応
私たちのソフトウェアは、現在ではMSC Softwareの販売拠点を通じて、世界中のユーザーが使用しており、その販売拠点を技術的にサポートするのも開発会社としての大きな役割です。
- 製品レビュー
 - 開発中新機能・既存機能のレビュー
新しく開発された機能が意図したとおりの動作になるか検証します。また、既存機能での精度検証や応用範囲の検討をします。

■ ソフトウェアクレイドルの実績

世界が誇るCFDテクノロジー

ソフトウェアクレイドルは、30年以上に渡り熱流体シミュレーションソフトウェアの開発に専念し、豊富な実績、技術、ノウハウ、人材を蓄え、世界に通用するまでに成長してきました。包括的なマルチフィジックス・ソリューションを提供するグローバル企業として、今後も力を尽くしてまいります。

- 有用性**
2018年のリースおよび保守の契約継続率は95%。多くのお客様から高い信頼、支持をいただいています。
- マルチフィジックスソリューション**
構造や音響などの27の関連解析ソフトウェアと連携でき、様々な物理現象や問題に対応します。
- 信頼度**
日本の主な業種（電機、輸送、建設）トップ20社のほとんどと取引があり、採用率92%を誇っています。